

議会目録

10月

- 2日 第六回災害・新エネルギー対策特別委員会
- 9日 第十三回議会活性化推進特別委員会
- 15日 全員協議会(定例)
民生常任委員会
第七回災害・新エネルギー対策特別委員会
- 19日 栃木県市議会議長会(矢板市)広報委員会
- 22日 大田原地区広域消防議会
災害・新エネルギー対策特別委員会要望書提出
- 24日 静岡県三島市議会来庁



耕作放棄地となって雑草に覆われた田んぼ

11月

- 26日 第十四回議会活性化推進特別委員会
- 31日 那須地区広域行政事務組合議会
全員協議会(臨時)
- 5日 第十五回議会活性化推進特別委員会
- 6日 議会活性化推進特別委員会第二次答申書提出
- 7日 災害・新エネルギー対策特別委員会視察(農研機構中央農業総合研究センター他八日まで)
- 15日 全員協議会



耕作放棄地について

質問(鈴木央議員) 現在の市内にある耕作放棄地について、改善計画があるのか伺います。

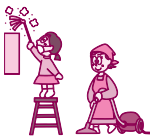
答弁(市長) 本市における耕作放棄地の概要については、二〇一〇年の農林業センサスの結果、二百十五ヘクタールであり、経営耕地面積一万六百三十四ヘクタールに対して20%を占め、県内市町の中で二番目に低い耕作放棄地の比率でありました。耕作放棄地

は少子高齢化社会時代の到来とともに、農業従事者も年々減少している中で、全国的にも耕作放棄地は増加傾向にあり、市内においても同様の傾向であります。特に、中山間地域である黒羽地区はこの傾向が著しく、その中でも須賀川地区は、市内の約半分弱の面積を占める耕作放棄地が存在しています。

このような状況下、市といたしましては耕作放棄地の解消を

12月

- 15日 第八回災害・新エネルギー対策特別委員会
- 19日 第十六回議会活性化推進特別委員会
- 20日 県北五市議長会議(さくら市)
- 3日 議会運営委員会
- 5日 第十七回議会活性化推進特別委員会
- 10日 平成二十四年第五回市議会定例会招集(本会議)



図るため、農業委員会では農地パトロール等を定期的に実施し、耕作放棄地の所有者に対して指導や、必要に応じて勧告等を行っています。また、農業公社では新たな耕作者に土地を集積するための農地集積事業などを行い、耕作放棄地が減少する取り組みを実施しています。

なお、農政課では、人・農地プランを八月に作成し、これから具現化を進めていくなど、それぞれの関連部署で耕作放棄地の解消に向けた取り組みを実施しています。

- 12日 本会議(一般質問)
- 13日 本会議(一般質問)
- 17日 総務常任委員会
- 18日 民生常任委員会
- 18日 建設産業常任委員会
- 18日 文教常任委員会
- 19日 広報委員会
- 20日 本会議(議決)
- 20日 議会運営委員会
- 21日 第九回災害・新エネルギー対策特別委員会
- 21日 第十八回議会活性化推進特別委員会
- 26日 宮城県東松島市議会来庁
- 27日 那須地区広域行政事務組合臨時会